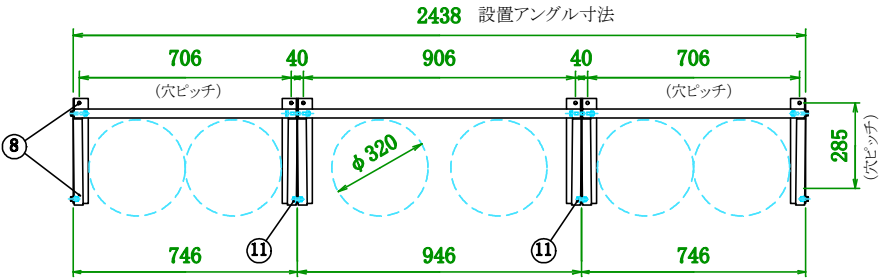
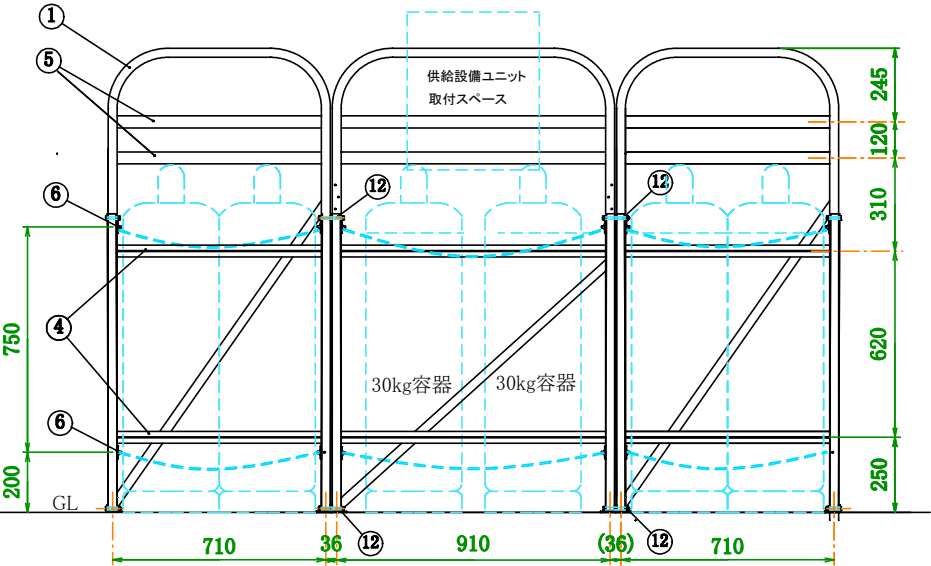


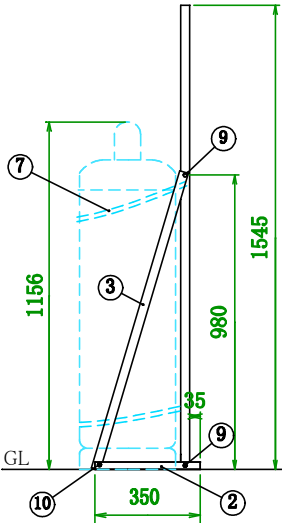
- 1) 右側及び左側接地アングル②の角孔にアーチ型支柱①をはめ込み、ボルト⑨(連結側はボルト⑫)で固定する。
- 2) L型補強アングル③をアーチ型支柱①の左右にボルト⑨(連結側はボルト⑫)で取付け、もう片側をボルト⑩(連結側はボルト⑪)で設置アングル②に取り付ける。
- 3) 組立完了後、ボンベホルダーの設置個所に置きアーチ型支柱①はボルト⑫でL型補強傾斜アングル③はボルト⑪で3台を接続して下さい。
- 4) アンカーの位置を確認してドリル径8.5mmの穴をあけて12本のアンカー⑧で固定する。
- * ボンベホルダー設置箇所は、必ず事前に厚み10cm以上のコンクリートうちを施工しておいて下さい。



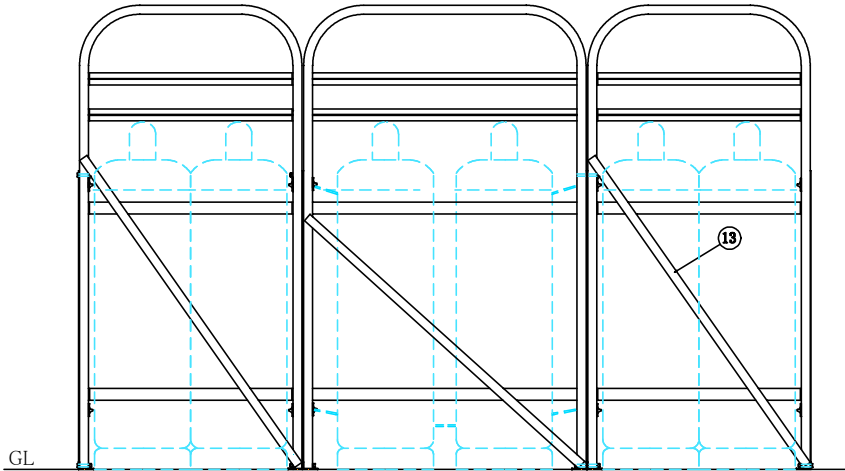
平面図



(アーチ型支柱センター)
正面図



側面図



背面図

13	補強バー	アルミ A6063S	30×3t	2
12	ボルト	SUS	M8×80	4
11	ボルト	SUS	M8×25	2
10	ボルト	SUS	M8×18	2
9	ボルト	SUS	M8×45	4
8	アンカーボルト	SUM 31L	φ8×50	8
7	ボンベチェーンW	ユニクロ鍍金	φ4×1600	4
6	ボンベチェーン用フック	ADC アルミダイカスト		8
5	架台取付棧	アルミ A6063S ・ T5 T型	20×40×3t	4
4	ボンベ転倒防止棧	アルミ A6063S ・ T5 T型	20×40×3t	4
3	補強傾斜アングル	アルミ A6063S ・ T5 L型	30×30×3t	4
2	接地アングル	アルミ A6063S ・ T5 L型	25×50×3t	4
1	アーチ型支柱	アルミ A6063S ・ T5 角	30×30×3t	2
No.	品名	材質	寸法	数量

* 震度7 (818gal程度) の強い地震でもガスボンベを、転倒させない為に必ずボンベチェーンは上下2本懸けとして下さい。